

「地域の知恵や活力を産業化する」

岐阜スタディツアー

学生支援 GP では岐阜の方々にご協力いただき、夏季休暇を利用して岐阜・西濃地域の視察及びフィールドワークを行うスタディツアーを開催します。このスタディツアーは、学部生のみなさんに岐阜という地域にじかに触れてもらい、研究課題の発見および現地でのフィールドワークをしていただくことを目的としています。岐阜に興味があり、この場所で研究活動を行いたい方はぜひご応募ください。

スタディツアー概要：

- 日時 2008/9/11.-9/13.
- 参加費用 岐阜までの交通費と現地宿泊費は学生支援 GP が負担いたします
- 同行教員 神成淳司、玉村雅敏、古谷知之、東海林祐子
- 対象 SFC 学部生であり、岐阜を対象に研究を行う意向のある方
- 研究テーマ
「地域の知恵や活力を産業化する」
西濃を主なフィールドに、ものづくり、IT、アート、福祉、教育、企業スポーツ、など
- 申込方法 ST 研究計画書をイオタ 205 に提出（詳細は説明会、HP にて）
ダウンロード（<http://ssgp.sfc.keio.ac.jp>）
- 定員 約 10 名（応募者多数の場合は、計画書により選考を行う）
- 応募締切 2008/6/18 Wed. 17:00

スケジュール

- 2008/6/4 Wed. 12:40 ~ 13:00
募集説明会 @ k12
- 2008/6/18 Wed. 研究計画書提出
- 2008/7/2 Wed. 選考結果発表
(合格者にはメールにて連絡)
- 2008/7/24 Thu. 参加者説明会
- 2008/9/11 ~9/13
スタディツアー (ST) 開催
- 2008/10 ST 報告書提出
- 2008/11/21,22 ORF にて中間報告
- 2009/2 最終報告会 (政策提言)

※選考結果発表以降の上記スケジュールに全て参加できる学生が対象となります。

(募集説明会への参加は応募の必須条件ではありません。)

※研究計画書の詳細は説明会にて発表します。メールでの質問も受け付けます。

■お問い合わせ 学生支援 GP 事務局
ssgp-sec@sfc.keio.ac.jp (ι 205)

慶應義塾大学 学生支援 GP の概要：<http://ssgp.sfc.keio.ac.jp/>
2007 年度 11 月より文部科学省の助成を受ける本プログラムは
学部生による地域協働型政策研究を支援する仕組みです。

地域と学生を結び、協働して地域課題に取り組む活動を支えるべく、
地域の協力者と共に地域課題を発見するためのスタディツアーを企画しています。

宮古島・沖縄スタディツアー

宮古島・沖縄の方々にご協力いただき、夏季休暇を利用して宮古島および沖縄本島の視察及びフィールドワークを行うスタディツアーを開催します。このスタディツアーでは、学部生のみなさんが宮古島・沖縄と触れ合う機会をつくり、研究課題の発見・現地でのフィールドワークをしていただくことを目的としています。宮古島・沖縄に興味があり、この場所で研究活動を行いたい方はぜひご応募ください。

スタディツアー概要：

- 日時 2008/7/29 Tue. - 8/18 Fri.
- 参加費用 宮古島・那覇までの航空券と現地宿泊費は学生支援 GP が負担いたします（それ以外の経費は自己負担）
- 同行教員 神成淳司、玉村雅敏、古谷知之
- 対象 SFC 学部生であり、宮古島・沖縄を対象に研究を行う意向のある方
- 研究テーマ 観光、産業振興（農業・水産業）、福祉・教育・スポーツ、安全保障・基地問題、環境など
- 申込方法 ST 研究計画書をイオタ 205 に提出（詳細は説明会にて）
ダウンロード（<http://ssgp.sfc.keio.ac.jp>）
- 定員 約 12 名（応募者多数の場合は、計画書により選考を行う）
- 応募締切 2008/5/9 Fri. 17:00
- お問い合わせ 学生支援 GP 事務局 ssgp-sec@sfc.keio.ac.jp（イ 205）

スケジュール

- 2008/4/30 Wed. 12:00 ~ 12:30
第 1 回説明会① @ k 1 1
- 2008/ 5/1 Thu. 12:40 ~ 13:00
第 1 回説明会② @ k 1 1
※①、②とも同内容です
- 2008/5/9 Fri. 研究計画書提出
- 2008/5/16 Fri. 選考結果発表
（α 館に掲示、合格者はメールにて連絡）
- 2008/5/28 Wed. 第 2 回説明会
- 2008/6 ~ 7 準備報告会
- 2008/7/24 Thu. 直前説明会
- 2008/7/29 Tue. ~ 8/18 Fri.
スタディツアー（ST）開催
- 2008/10 ST 報告書提出
- 2008/11/21,22 ORF にて中間報告
- 2009/2 最終報告会（政策提言）

※上記スケジュールに全て参加できる学生が対象となります。

※研究計画書の詳細は説明会にて発表します。メールでの質問も受け付けます。

慶應義塾大学 学生支援 GP の概要：<http://ssgp.sfc.keio.ac.jp/>

2007 年度 11 月より文部科学省の助成を受ける本プログラムは学部生による地域協働型政策研究を支援する仕組みです。

地域と学生を結び、協働して地域課題に取り組む活動を支えるべく、地域の協力者と共に地域課題を発見するためのスタディツアーを企画しています。

長崎スタディツアー

長崎スタディツアー

様々な分野において長崎でご活躍中の方々にご協力いただき、3日間をかけて長崎市内を視察するスタディツアーを開催します。このスタディツアーでは、学部生のみなさんが長崎市の現状と触れ合う機会をつくり、研究課題を発見していただくことを目標としています。長崎を研究対象地としてお考えの方、下記テーマでフィールドワークをしたい！という方はぜひご参加ください。

スタディツアー概要：

- 日時 2008/3/3 Mon. - 5 Wed.
- 場所 長崎市内
- 同行教員 飯盛義徳、東海林祐子、古谷知之
- 参加者の条件 慶應義塾大学学部学生であり、スタディツアー参加後、研究会などで長崎を対象地として研究を行う学生（政策研究支援機構等の奨学金制度を使って1年程度フィールドワークを継続できる学生が望ましい）、また同行教員が認める学生
- 研究テーマ 教育、健康・スポーツ、地域活性化（商店街再生など）、観光、交通（新幹線新駅設置など）*その他のテーマについては事務局にお問い合わせ下さい
- 定員 約10名
（関心のあるテーマ毎に2~3人のグループワークを行ってまいります）
- 募集締め切り 2008/2/15 Fri. 17:00
（ただし定員になり次第締め切ります）
- 申込方法、お問い合わせ
学生支援 GP 事務局 (ssgp-sec@sfc.keio.ac.jp) に
E-mail にて所属・氏名・連絡先を送付

長崎スタディツアー行程（予定）

- 2008/3/3 Mon.
 - AM 羽田→長崎に移動
 - PM 長崎市内を全員で視察
 - 【宿泊@長崎市内】
- 2008/3/4 Tue.
 - 終日 グループ単位で現地調査
 - 夜 調査成果報告会
 - 【宿泊@長崎市内】
- 2008/3/5 Wed.
 - AM 現地解散、自由行動
 - *航空券や現地での交通費、宿泊費を学生支援 GP で負担します。
 - *スケジュール詳細は、2月中旬に参加者へ案内する予定です。
- 参加者への課題
 - ・3月4日夜の報告会で、長崎に関して感じている課題や調査成果を報告
 - ・スタディツアー終了後にツアー参加レポートをA41枚程度で提出（視察訪問先などにフィードバックします）。

慶應義塾大学 学生支援 GP

長崎スタディーツアーの様子（ST 実施期間：2008年3月3日～5日）

2008年3月3日 学生支援 GP の長崎スタディーツアーが実施されました。2泊3日の行程で行われた本スタディーツアーでは、初日はまず長崎市内の資料館や文化施設、観光施設の視察や、市職員による再開発地域に関するレクチャーなどを受け対象地の課題について学び、夕方からは地元協力者を招いての講演および学生も交えてのディスカッションを行いました。2日目は、研究テーマごとにグループに分かれ市内のフィールドワークを行い、午後には市長を訪問しての意見交換の機会をもうけることもできました。また、2日目の夜には ST とりまとめの発表会を実施し学生たちによる成果発表が行われました。



文化施設等の視察



長崎駅周辺、再開発地域に関するブリーフィングの様子



市長表敬訪問の様子



シンポジウム、ディスカッション、発表会の様子（会場：宿舍ホテル内会議場）



二日目のグループワークの様子

学生からの政策提言 in 茅ヶ崎

学生からの政策提言 in 茅ヶ崎

学部生のみなさんの研究が、実際の茅ヶ崎市の政策になるチャンスです。あなたの研究を直接市長に発表することができます。政策について勉強したい方、湘南地域に興味がある方、自分の研究を実際の政策に生かしてみたい方はぜひご応募ください。あなたの手で、茅ヶ崎市を変えてみませんか？

学生からの政策提言 in 茅ヶ崎 概要：

- 担当教員 古谷知之、飯盛義徳
- 参加者の条件 慶應義塾大学学部学生であり、研究会などで茅ヶ崎を対象地として研究を行う学生（政策研究支援機構等の奨学金制度を使って1年程度フィールドワークを継続できる学生が望ましい）、また担当教員が認める学生（個人・グループどちらでも可）、右記スケジュールに全て参加できる学生
- 研究テーマ 観光、産業振興、地域ブランド活性化等
- 定員 約10名
- 詳細について メール、あるいはイオタ205にて、個別に対応します。興味を持った方は下記にメールしてください。(ssgp-sec@sfc.keio.ac.jp)
(学部学年・氏名・メールアドレスを明記のこと)
※折り返し、本プログラムに関する詳細をメールします。(直接ご説明する日時を設けることもできます。)
- 研究計画書提出 (締切 5/2)
内容：政策の概要、研究計画について (A4 1枚程度)
- お問い合わせ
学生支援 GP 事務局 (ssgp-sec@sfc.keio.ac.jp)

スケジュール

- 2008/4/16 Wed. 募集開始
- 2008/5/2 Fri. 17:00 募集締め切り
- 2008/5/9 Fri. 書類審査結果発表
- 2008/5/16 Fri. 【6:30~ @SFC】
第1回プレゼンテーション (企画案)
- 2008/7
茅ヶ崎市担当者との意見交換会
- 2008/10
第2回プレゼンテーション (予算案含む)
- 2008/11/21-11/22 【六本木ヒルズ】
ORFにて中間発表
- 2009/2 最終発表 (政策提言)
*上記スケジュールは予定です。

■書類審査で選ばれたグループは、第1回のプレゼンに進みます。その後、市関係者との意見交換や、各々での研究の後、第2回プレゼンでは、予算案を含めた具体的な政策を発表していただきます。優れた政策は次年度、茅ヶ崎市で採用されます。ORFでの中間発表の後、最終発表では、政策提言にまとめます。

慶應義塾大学 学生支援 GP の概要： <http://ssgp.sfc.keio.ac.jp/>
2007年度11月より文部科学省の助成を受ける

本プログラムは学部生による地域協働型政策研究を支援する仕組みです。
地域と学生を結び、協働して地域課題に取り組む活動を支えるべく、
地域の協力者と共に地域課題を発見するためのスタディツアーを企画しています。

湘南地区スタディツアー

湘南地区スタディツアー

湘南地区の方々にご協力いただき、2日間をかけて「藤沢市」「茅ヶ崎市」を視察するスタディツアーを開催します。このスタディツアーでは、学部生のみなさんが身近な湘南地区と触れ合う機会をつくり、研究課題を発見していただくことを目標としています。湘南地区に興味のある方、または「研究までは考えていないけどスタディツアーを体験してみたい！」という方はぜひご参加ください。

スタディツアー概要:

- 日時 2008/2/7 Thu. - 8 Fri.
- 参加費用 プログラム内の交通費、食費、宿泊費等は学生支援 GP が負担いたします
- 同行教員 飯盛義徳、神保謙、福田亮子、古谷知之
- 対象 SFC 学部生であり、スタディツアーに興味を持っている、または湘南地区を対象に研究テーマを見つける意向のある方
- 研究テーマ 観光、産業振興、地域ブランド活性化
- 申込方法 事務室学生生活担当にて申込用紙に記入のこと
- 定員 約 10 名(先着順)
- 応募締切 2008/1/18 Fri. 16:50
(ただし定員になり次第締め切ります)
- お問い合わせ 学生支援 GP 事務局
ssgp-sec@sfc.keio.ac.jp (☎ 205)

湘南スタディツアー行程(予定)

- 2008/2/7 Thu. 藤沢市
協力:財団法人 藤沢市産業振興財団
09:00 開始
藤沢市長表敬訪問
オリエンテーション
市内視察(江の島、湘南海岸)
講演:観光協会
ディスカッション
【宿泊@藤沢市】
- 2008/2/8 Fri. 茅ヶ崎市
協力:NPO 法人 湘南スタイル
10:00 開始
茅ヶ崎市長表敬訪問
オリエンテーション
市内視察
ディスカッション
18:00 頃 解散

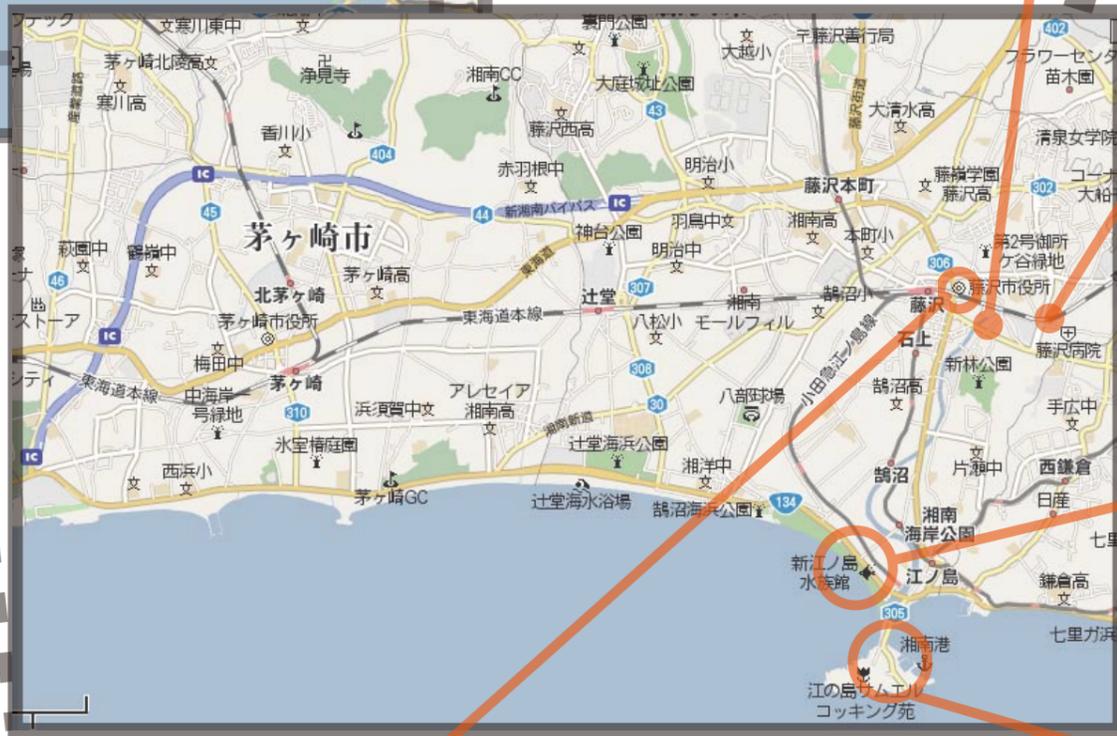
慶應義塾大学 学生支援 GP

湘南スタディーツアーの様子 (ST 実施期間：2008年2月7日～8日)

学生支援 GP では2月7日～8日で湘南スタディーツアーが実施されました。観光、産業振興、地域ブランド活性化などを主なテーマとして2日間をかけての「藤沢市」「茅ヶ崎市」の視察を行いました。本スタディーツアーでは学生が湘南地区と触れ合う機会を作り、参加学生に研究課題を発見してもらうことを目的としています。初日は藤沢市、二日目が茅ヶ崎市を中心とした行程です。

地元企業への訪問の様子

1日目：藤沢市



観光協会からお話を伺う



集合・レクチャーを受ける

市長表敬訪問の様子

江ノ島の島内視察



慶應義塾大学 学生支援 GP

湘南スタディーツアーの様子 (ST 実施期間：2008年2月7日～8日)

学生支援 GP では2月7日～8日で湘南スタディーツアーが実施されました。観光、産業振興、地域ブランド活性化などを主なテーマとして2日間をかけての「藤沢市」「茅ヶ崎市」の視察を行いました。本スタディーツアーでは学生が湘南地区と触れ合う機会を作り、参加学生に研究課題を発見してもらうことを目的としています。初日は藤沢市、二日目が茅ヶ崎市を中心とした行程です。

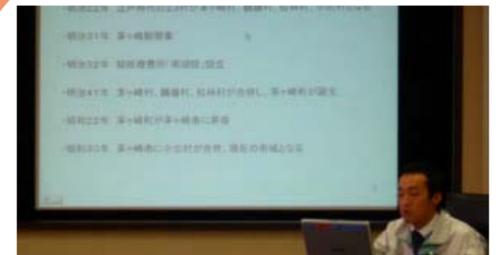
土地改良区の視察とレクチャー



2日目：茅ヶ崎市



市役所訪問時の様子



漁業関連施設視察



ST とりまとめディスカッションと参加者集合写真

農業関連施設の視察